

おいしいサツマイモになあれ！＜5月10日（金）いもの苗挿し＞

10月の『親子ふれあいデー』で焼きいもをするために、そこで使うサツマイモの栽培をふれあい班の活動として行っています。事前準備として畑に畝を作り、マルチシートをかけ、苗を挿す穴を開けました。この日は、ふれあい班に分かれて、班長さんから配られたサツマイモの苗を、「おいしいサツマイモができますように」と願いを込めて植えることができました。子どもたちは、事前学習で学んだように、穴の奥までしっかり苗を差し込むことができました。最後は、班長がじょうろを使って、苗に水をかけてくれました。昨年は苗挿し後に雨が降らず、水やりにも苦労しました。恵みの雨が降りますように！

草取りもがんばってね！



手際よくできました！＜5/7 マルチシートかけ（5・6年）＞

農協にお願いして、連休中にサツマイモ畑に耕耘機をかけ、苗を植える畝を作ってもらいました。そこで、次の作業として、その畝に5・6年生が雑草予防のマルチシートをかけました。この日は強い風が吹いていて、うまくマルチがかけられるか心配しましたが、マルチを延ばしながら、移植ごてやスコップを使って両端に土をかぶせ、手際よく作業を進めることができました。



記録への挑戦！＜5/7 陸上部練習開始（4～6年）＞

6月1日（土）の南ブロック陸上競技会に向けて、練習が始まりました。今年度からサッカー部、バスケ部、音楽部の活動がなくなり、部活動は陸上部のみとなりました。十東小では、5・6年生は原則参加、4年生は希望者が参加します。陸上は記録への挑戦、自分自身との戦いです。陸上の練習を通して、運動能力の向上だけでなく、心も強くなってくれることを期待しています。



今年もきれいに咲きました！＜5/7 アイリンブループロジェクト＞

学校の花壇にフランス菊がきれいに咲いています。この花は平成29年11月に移植され、今年で2回目の花を咲かせました。これは、東日本大震災で犠牲になった佐藤愛梨さんの遺体が発見された場所にフランス菊が咲いていたことにちなみ「アイリン・ブルー・プロジェクト」と名付けられた活動が広まったものです。この花が毎年花を咲かせるように、私たちが多くの犠牲者を出した大災害を忘れてはいけなと感じました。

